

ココ ノエ マチ
九重町

R7.1.1 住民基本台帳人口：総人口…8,302人 男…3,975人 女…4,327人 世帯数…3,843世帯

R7.1.1 総面積…271.37km² 公共施設数（令和5年度）：小学校…6校 中学校…1校

出典：令和7年度版 大分県市町村ハンドブック



日野 康志 町長

九重町では、人口減少や高齢化が進む中、若者が定住し活躍できる環境づくりを進めるとともに、町民の皆さんが、「この町とともに歳を重ねたい」と思えるまちづくりに取り組んでいます。また、人と地域のつながりを大切にしながら、住民主体による地域の暮らしの基盤づくりにも取り組んでおり、行政はこれらの活動を支え、誰もが安心して豊かに暮らせる町を目指しています。皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



寄付
御礼

- ・贈呈式開催（首長出席、寄付額100万円以上）
- ・感謝状贈呈
- ・地公体広報誌掲載（但し、公表の有無を確認後）
- ・HP掲載
- ・視察受入
- ・功労者表彰推薦
- ・紺綬褒章推薦
- ・その他

新しい民間企業の技術・ノウハウを 積極的に活用したい政策課題・取り組み



カテゴリー6 観光客の誘致・地域PR

観光の振興、関係人口の創出

観光地の差別化による魅力向上を図るため、歴史、文化、自然、景観、食、環境等、あらゆる地域資源を活かしたストーリー性のある着地型観光商品の開発を推進しています。また、観光等を通じて九重町を知ってもらい、関係人口の創出や移住・定住の促進につなげていきます。



日本一の高さを誇る吊橋「九重“夢”大吊橋」



カテゴリー1
産業振興・企業誘致

商工業の振興

町内で「ヒト・モノ・お金」の循環を図るため、事業者向けセミナーや経営支援を通じて経営力を強化し、経済活動の活性化に取り組みます。また、地域資源を活用した起業支援や地場産品の付加価値向上、企業誘致により新たな雇用創出を推進します。



事業者向けセミナーの様子

第3期九重町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進計画

4つの基本目標

基本目標

1

地域の稼ぐ力を引き出すとともに、安心して働けるようにする

企業誘致や起業支援を通じ、地域に魅力的なしごとを創り出し、働く人を増やすことで、人口の社会減の抑制に努める

基本目標

2

地域とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる

若者の定着やU・Iターンを促し、移住・創業支援や企業誘致、DMOによる観光振興で人口流出抑制と地域活性化を図る。

基本目標

3

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

少子化対策として安心して妊娠・出産・子育てができる体制整備に取り組み、教育分野では、個性を尊重した教育や教員育成を進め、郷土を支える人材の育成を図る。

基本目標

4

ひとが集い、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

人と地域のつながりを大切に、安心して暮らせる基盤づくりを進めながら、医療・防災・脱炭素化などにデジタル技術を活用し、持続可能で魅力あるまちづくりと住民のウェルビーイングの向上を目指す



移住支援事業

〈SDGs〉関連するゴール



総事業費 13,466千円 寄附目標額 10,000千円
数値目標 ●移住者の確保数【累積】…100人(～R11まで)

九重町では、少子高齢化や若者の流出、空き家の増加が深刻な課題となっており、定住人口の確保が急務です。そこで、若者のUターンを促進するため、「若者地元就職支援金」の交付事業や「空き家改修補助制度」を実施しています。令和7年度には、若者・子育て世帯向けに町が造成した宅地の分譲も行っています。また、移住後のギャップを減らすため、実際の暮らしを体験できる「移住体験住宅」を整備し、移住・定住の促進を図っています。



移住体験住宅「KOKONOE HOME」

寄附の
具体的な
メリット

支援いただくことで、若者定住支援や空き家改修、移住体験住宅の整備などの事業が安定的に継続・拡充され、人口減少対策や地域の活性化が期待されます。

寄附申出書の事業名選択時は「地域とのつながりを築き、新しいひとの流れをつくる」を選択してください。



地域づくり推進事業

〈SDGs〉関連するゴール



総事業費 19,240千円 寄附目標額 15,000千円
数値目標 ●ふれあい交流センター利用者数
……40,816人(R5)→41,000人(～R11)

人口減少や高齢化が進む中でも、安心して暮らし続けられる地域を目指し、人と人、人と地域のつながりを大切にしながら、暮らしの基盤を維持・強化していくことが求められています。そのため、住民参画による地域活性化を進めるために、町内4地区に地区協議会を設置し、自主的・主体的な運営を支援しています。また、多様な関係者による地域づくり組織の育成や、若い世代の交流機会の創出にも取り組んでいます。



九重町内で開催されている伝統行事の様子

寄附の
具体的な
メリット

人と人、人と地域のつながりを深めることで、孤立の防止や助け合いの文化が育まれ、災害時などの非常時にも強い地域になることが期待されます。また、若い世代の交流や活躍の場を創出することで、町への愛着や関心を高め、定住やUターンを促す効果が期待できます。

寄附申出書の事業名選択時は「ひとが集い、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる」を選択してください。

●その他の寄附事業に関しましては、最寄りの大分銀行までお問い合わせください。